

キッズ・プログラム

1. コンフェティ劇団「チックタックの秘密のとびら」

日 時：2012年8月8日（水）11時、19時、9日（木）11時、15時

場 所：愛知県芸術劇場小ホール

出演者・スタッフ： コンフェティ劇団

演 出 クロウディ・ガニョン

音楽・出演 フレデリック・ルブラスール

出 演 クリスチャン・エシアンブル

マリアンヌ・マルソー



ケベック州で1977年に設立されたコンフェティ劇団の初の愛知公演を開催した。

内容は、迷路のように客席まで入っていく仕掛けやペーパークラフトのようなドールハウスの舞台美術をはじめとした沢山の工夫、言葉の代わりにパーカッションでマイムパフォーマーと即興的な掛け合いなど、大人にも子供にもその世代にあった想像力で楽しむことができるようになっていて、大変好評であった。

2. あべあか音キッズ・ダンスワークショップ

日 時：2012年8月10日（金）

場 所：愛知県芸術劇場大リハーサル室

イギリス在住、愛知県出身のあべあか音氏の里帰りを利用して、小学校3～6年生を対象にしたダンスのワークショップを行った。まずはシンプルに体を動かすことからはじめ、「だるまさんが転んだ」のようなゲームを利用しながら、徐々に自由なポーズをさせていくなど、自然と子供たちの動きを引き出す工夫が満載で、最初はオドオド、あまりヤル気を感じられない子供達も、時間が進むにつれて伸び伸びと元気になっていく過程が目に見えてわかるワークショップだった。ストリートダンスや、ジャズ、アイドルのバックダンスと固定化した子どもたちのダンスのイメージも覆しながら、身体を通じたダンスの特性である、創造性とコミュニケーションを体感してもらえたようだ。

3. 親子で劇場探検

日 時：2012年8月14日(火)

コース①・コース② 13:00-14:50

コース③ 14:00-14:45

場 所：愛知県芸術劇場大ホール・コンサートホール

内 容：

コース①大ホール舞台操作体験+動く舞台体験

コース②コンサートホール劇的探検+大ホール動く舞台体験

演出・台本:柴幸男、出演・進行:松井誠、音楽:山田亮

コース③大ホール動く舞台体験

参加者数： コース① 114人

 コース② 134人

コース③ 26人

合 計 274人

2011年度から、それまでのバックステージツアーのスタイルを変えて、多数の親子が参加できるようにした「劇場探検」プログラムとした。小学校へのチラシ配布も強化して、多数の参加者を集めた。

コース①の前半の大ホールの舞台操作体験は、毎年度、愛舞協スタッフが趣向を凝らして子どもたちが楽しく操作体験をしてもらえる内容を考えているが、今年度も照明操作体験やバトンの操作が人気があった。ただこれらの操作は一人ずつしかできず、時間もかかるので、全員は体験できなかった。舞台上に作ったなりきり舞台(落語家・指揮者・オペラ歌手)や、搬入口や楽屋の見学も、楽しんでもらった。

コース②の前半は、コンサートホールを楽しく紹介する劇仕立ての催し。休憩時間に舞台上やバックヤードに上がってピアノやオルガンを間近で見学できる時間を設けた。昨年から台本をほぼ全面書き直し、より詳しい情報を踏まえた台本となり、また、見学できる時間も設けたことで、このホールに合わせた内容になった。

コース③及びコース①②の後半の、動く舞台機構のショー鑑賞と迫りの体験は大変迫力があり、子供だけでなく大人の参加者にとっても大変評判が良かった。



演劇仕立てのコース②のコンサートホール紹介

撮影:加藤光